

税務調査にも経営対策にも

活かせる記帳が大事

税務調査報告会&記帳対策学習会が11月21日(月)豊一地区公民館で開催されました。税務調査のことが報告され、続いて記帳対策についての学習が行われました。参加した会員さんから感想をお聞きしました。

千里山支部 下野さん
知らないことが多くて、大変勉強になりました。

吹南支部 磯部さん
記帳がしっかりしていれば、税務調査にも対応できるんだとわかりました。これからも記帳を大切にしていきたいと思います。

吹南支部 久保さん
税務調査の対処法は関心をもって聞きました。一番心に残ったのは、伸びる業者は記帳した帳面で一生懸命数字の分析をしているということでした。私も見習って実行してみようと思います。

江坂東支部 松村さん
税務調査について色々な情報が聞けて、大変参考になりました。記帳では、税金の問題だけではなく、経営対策のうえからも大切なんだと教わり、多角的に見る必要を感じました。さっそく取り掛かります。

江坂東支部 山野さん
自分なりに自信をもって帳面をつけていましたが、話を聞いて、まだ改善が必要だと感じました。正確な帳面をつけることの重要性を改めて感じています。

片山支部 伊藤さん
帳簿を見ることが自分の事業の観察になることがわかったので大切にしたいと思います。

江坂西支部 川端さん
税務調査が厳しくなっていることがよくわかりました。記帳をしっかりしなければと考えています。



事業計画書作成連続講座

最終回開催される

11月18日(金)に事業計画書作成連続講座の最終回が開催されました。最初に前回の講座からどういう実践を行ってきたか交流を行いました。交流で塚本さん(機械販売・修理)は「数字を追いかけて、来年の戦略目標をたてたいと思いました。大きな得意先の方針転換があり不安要素もあったので、数字の流れを見ていました。周りの環境が厳しくなっているので数字の分析が大事だと考えました。」と話され、岡崎さん(書籍販売)は「前回の反省から、きちんと倉庫を整理することにしました。それで書籍の在庫管理ができるようになりました。そうした結果、前から普及したいと考えていた色々な絵本も見つけることができました。」と話されていました。

次に自分の事業のSWOT分析を行いました。自分の事業の強み・弱み・機会・脅威は何かを考え文章にしてみました。それをクロス分析して事業計画書作成に適用しました。豊岡さん(小売業)は自身の事業計画について「地域で長年商売してきたことは強みになると思っています。一方、地域で若い方の通行が増えていくのに知らない方が増えてきたというのは弱みだと思います。店内のポップを増やすなど、集客のアイデアを考えています。」と話していただきました。商工新聞に掲載された助成金の活用挑戦してみたらどうかとのアドバイスがありました。今回で最終回になりましたが、月1回のテンポで事業計画書の検証作業をすることにしました。最後に参加者から感想をお聞きしました。



あい川支部 岡崎さん
3回目の挑戦になりましたが、自分のすべきことが見えてきました。見直すチャンスが与えられて良かったと思います。

吹南支部 塚本さん
しっかりしたいいい仕事をして、次のお客さんを獲得できるようになどところをベースにしたいと考えています。今度の講座でそこにたどり着きました。

伝言板

年末調整準備説明会

12月6日(火) 昼2時00分 民商会館
12月8日(木) 夜7時00分 民商会館
年末調整は事前の準備が大切です。実務でまだ自信のない方はぜひご参加ください。実務会は後日開催します。

無料法律相談

12月15日(木) 昼1時 民商会館
相談される方は、事前に予約してください。

第34回吹田まちづくり・くらし・市政を考える研究会

12月18日(日) 朝10時00分〜昼4時00分
大和大学(吹田市片山町2-5-1) 資料代500円

商工新聞は経営のヒント・くらしの知恵がいっぱい 毎週必ず届けましょう
会費集金は会員の心をあじめる活動です 毎月10日までには集めましょう